

提出書類(教員免除)チェックリスト

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

下表で提出書類を確認し、「(本人)確認欄」にチェック☑をしてください。

書類を表の順(1~3)に並べ、本紙を添えて提出してください。

※ 提出する業績については、奨学金貸与期間中のものに限ります。

※ 4_「4月1日現在の在職証明書の写し等」は、4月9日(水)までに学生総合支援センターにレターパックライトで郵送してください。

提出書類		確認事項	(本人) 確認欄	(大学) 確認欄
1	【教員免除用】 業績優秀者返還免除申請書 [様式1-B] (PC作成)	右上の日付(記入年月日)が記入されている。 課程欄の該当するものを■(黒塗り)にしている。 「大学院における研究課題等」へ概要をしっかりと入力している。 『記入例』にならって「業績の種類」及び「資料番号」を漏れなく記入している。 例)「研究論文」…申請者名(著者名)・論文名・雑誌名・発行日など 「学会発表」…申請者名(発表者名)・題目・会議名・発表日・表彰・受賞など 「発明」…発明者・出願番号・出願日・特許番号・実用新案番号・登録日など 両面印刷(3ページ以上にわたっていても問題ありません。また、印字等、見切れていないかよく確認してください。)		
2	業績を証明する書類 [根拠資料]	業績優秀者返還免除申請書[様式1-B]に記入の資料番号をそれぞれの資料の『右上』に記入している。 業績優秀者返還免除申請書[様式1-B]に記入の業績全ての根拠資料があり、発行(受理、発表)年月・本人氏名・タイトル等が分かるように蛍光ペン等でマーカーをつけている。 学位論文・研究論文を業績とする場合 受理(又は作成)された年月が記載されており、「論文要旨」がついている。 (論文全体の写しではなく、概要は1ページ目のみ提出。) 学会等における発表を業績とする場合 学会の詳細等が記載された資料(本人が参加したことが分かるもの)を添付している。 (学会案内等が手元にない場合はWEB等から検索の上、印刷してください。) 「研究又は教育に係る補助業務の実績」を業績とする場合 TA・RA等の採用通知(委嘱状)があり、採用期間が記載されている。 個々の書類毎にホチキス留めをしていない。 (ホチキスで留めている場合は、全て取った上で提出してください。)		
3	教員採用選考の合格通知書等の写し	「採用延期制度対象者」は、下記2点を提出 ①教員採用選考の合格通知書等の写し ②採用猶予等通知(各都道府県教育委員会が発行する採用の猶予を認める通知)の写し		
4	4月1日現在の在職証明書の写し等	提出締切：2025年4月9日(水) 提出先：〒390-8621松本市旭3-1-1 信州大学学生総合支援センター ※レターパックライトで郵送(品名に「教員枠(在職証明書)」と記入) 提出されない場合、「教員枠」として返還免除(教員免除)の認定を受けることはできません	—	
5	その他 (確認事項)	リレー口座へ加入している。(又は手続き予定である。) 2025年4月中旬に大学内選考が行われ、それを経て日本学生支援機構での選考があり、7月下旬に本人宛てに通知されます。選考結果が出るまでは全額または一部繰上返還を行わない。 奨学金情報登録内容(現住所等)に変更がある場合には、スカラネット・パーソナルから速やかに手続きが必要です。結果通知は本人届出住所への郵送となります。 機関保証の場合 免除の結果次第で保証料が返戻されることがあります。その場合には日本学生支援機構から通知があります。		